

遊びの中に、驚きと発見をプラス！ みんなで一緒に、Let's

“驚き”と“発見”が詰まっている「サイエンス」。サイエンスと聞くと「なんだか難しそう」と今回は、サイエンスの魅力を引き出すプログラムを手掛ける株式会社E5に日常に潜む

「サイエンス」で育まれる

4つのチカラ

普通の遊びにサイエンス＝科学をプラスすることで、これからの社会で求められてくる大切なチカラがUP! その一部をご紹介します。

1 創意工夫

思いがけない問題に直面しても、自ら考えて取り組むことで、創意工夫のチカラが身に付きます。また、新たに生まれた好奇心や疑問を探索する中で充実感も得られます。

2 主体性

「させられている」ではなく、子ども自ら「やってみたい!」「知りたい!」と思う主体性が育ちます。日常の事象について考え、自由な発想を発信し、より良い遊びに繋がります。

3 考え合う力

好奇心や探求心が刺激され試行錯誤を重ねる中で、1人では解決できないことも友だちと一緒に考えたり、知恵を出し合ったりすることで遊びの幅を広げていくことができます。

4 自己肯定感

分かったことや自分の考えを周囲に説明することで、自分の認識を深めます。さらに、自分の意見をありのまま受けとめてもらうことで、次の活動へのチャレンジ精神が生まれます。

驚きや発見がもりだくさん! / サイエンスプログラムでわくわくドキドキを体験!

園長先生のメッセージ

サイエンスプログラムを通して、子どもたちそれぞれが自分なりの「なんで?」を見つけてほしいです。そこで生まれた「なんで?」に「こうだからだよ」と応えるのではなく、実際にやってみて、感じたことを自分なりに表現できる環境を作っておけることが大切だと思っています。

「わくわくドキドキ」を温めるサイエンスアイテム

おそろいのオリジナル白衣!



白衣

白衣を着て、ハカセやお医者さんになりきろう!

園児に使いやすい特注サイズ!



ライトテーブル

いろいろなものを照らしてみよう!

サイエンス!

感じるかもしれませんが、実は身近で体験できるものばかり! 「なんで?」「どうして?」の楽しみ方を教えてもらいました。

株式会社E5のサイエンスプログラム「サイエンス+ (プラス)」を園に取り入れている、福島県郡山市のもりのなごま保育園・郡山安積園を訪問。サイエンスプログラムを全力で楽しむ子どもたちの様子を取材しました。

聴診器でサイエンス

聴診器でどんな音が聴こえるかな? 自分で聴診器を作ってみよう!



背中音も聞いてみたい!

お医者さんが使ってるやつだ!

炭酸シャワーでサイエンス

お酢と重曹を混ぜてみよう! 何が起こるかな?



全部の色を混ぜたら虹色になると思う!

シュワシュワしてきた!

お酢のにおいがちょっと臭い!

みんなで一緒に、Let's サイエンス!

紙コップと懐中電灯で光のサイエンス

自分で描いた絵が壁に映る?



おばけを描いてみたよ!

大きくなったり、小さくなったりする!

小麦粉ねんどでサイエンス

小麦粉とお水で何を作ろうかな? 絵の具も混ぜてみよう!



わたしはクッキーを作ってみる!

ねばねばで気持ちいい!

感想

あちらこちらから聞こえる「すごい!」「やってみたい!」の声。その旺盛な好奇心に驚きます。ひとつのプログラムに長時間取り組む子もいれば、4つのプログラムをいろいろと試してみる子も。それぞれの子どもたちが自主的に、のびのびとサイエンスを楽しむ様子が印象的でした!

園で「見」つかる身近なフシギ

園の中にも「なんで?」「どうして?」と感じるフシギはたくさん。身近にある素朴な疑問を発見することは、サイエンスへの第一歩です。みんなで一緒に探してみよう!

園庭で

ちょうちょはなんで飛べるの?

どうしてダンゴムシは丸くなるの?

なんで葉っぱの形や模様はみんな違うの?

室内遊びで

なんで風船はふわふわ浮くの?

スライムってどうやって作るんだろう?

なんで絵具を混ぜると色が変わるの?

ご飯・おやつ時間で

なんでお腹はすくの?

なんでアイスは溶けちゃうの?

にんじんはおつゆに沈んでいるのに、白菜はなんで浮いているの?

PRESENT



イーファイブ E5 からプレゼント! サイエンス+ 実験プログラム わくわくドキドキbook mini版

「日常にあるわくわくドキドキを科学する」を保育・療育に取り入れるためのプログラム「サイエンス+」オリジナルアイデアブック「わくわくドキドキbook」をより身近に楽しめるようにミニバージョンとして編集! わくわくドキドキを体験できるたくさんのヒントが詰まっています!

抽選で 10 園様



詳細はこちら



経営者目線で保育園施設の課題にコンサルティング

株式会社E5 (イーファイブ)

職員向けの相談窓口、働きたい子育て世代の就職をサポート。また、子どもの想像力を引き出す「サイエンス+」やおもてなし文化を育む「もぐもぐ+」の運営、職員管理と保育の質向上オリジナルマニュアルの作成などを行っています。